

## (4) 認知症の症状

認知症の症状はさまざまですが、**中核症状**と**行動・心理症状 (BPSD)**の2種類に大きく分けられます。

### 中核症状

病気などにより脳の細胞が壊れ、その細胞が担っていた機能が失われたために起きる症状

#### ●記憶障がい

- ・さっき聞いたことが思い出せない
- ・覚えていたはずの記憶が失われる



#### ●実行機能障がい

- ・前もって計画を立てることができない
- ・家電や自販機などが使いこなせない

#### ●見当識障がい

- ・時間・季節・場所等が分からなくなる
- ・道順などが分からなくなる

#### ●理解・判断力の障がい

- ・考えるスピードが遅くなる
- ・いつもと違うことで混乱しやすくなる

### 主な行動・心理症状 (BPSD)

「中核症状」により生活上の困難にうまく適応できない場合に、本人の性格、環境、身体状況が加わって起きる症状

#### ●幻覚 (幻視・幻聴)

- ・実在しない音や声が聞こえる幻聴や  
実在しないものが見える幻視など

#### ●妄想

- ・ものを盗られたと訴えるなど、現実にはあり得ないことを真実と信じ込む

#### ●外出中に道に迷う

- ・本人なりの理由で外出したが、  
道が分からなくなったり、  
外出の目的を忘れてしまい道に迷う



#### ●不安・焦燥

- ・不安になり、日常のささいなことを  
心配する



#### ●うつ状態

- ・気分が沈む
- ・何に対しても興味を示さない

#### ●せん妄

- ・一時的に注意力や思考力が低下する状態
- ・幻覚、暴言・暴力がみられることがある

#### ●暴言・暴力

- ・大きな声をあげる
- ・暴力をふるう

#### ●不潔行為

- ・主に排泄に関連した行動がうまくでき  
ずに起こり、便いじりなどがある

#### ●不穏・興奮

- ・落ち着かない
- ・イライラしやすい



#### ●介護抵抗

- ・介護者に反抗的な  
態度を示し拒否する

